

平成20年度秋田市公共交通関係施策の概要について

(単位：千円)

事業名	予算額等	事業内容	担当課所室等
地方バス路線維持対策経費	323,603	日常生活の移動手段として重要な生活バス路線の維持を図るため、国や県と協調し、「秋田市生活バス路線維持費補助金」により137系統について路線バス事業者に対して助成する。	交通政策室
バス交通総合改善事業	38,279	市民生活の移動手段として重要な役割を担うバスを中心に、市民・事業者等との連携・役割分担のもと、郊外部の不採算路線についてマイタウン・バスの運行を実施する。 また、本市に適した公共交通体系の具体化について関係機関等と協議検討を行う。	
バス事業者の使用する土地・建物の減額貸付	12,452	バス事業者が事業用として使用する土地・建物の市有財産の貸付料減額について、平成20年2月定例会で可決されたことを受けて、平成20年4月から3年間にわたり、貸付料を基準額の2分の1とした。 対象：旧交通局用地・建物等	
地域公共交通活性化・再生総合事業	6,000	交通弱者をはじめ、市民の移動手段を引き続き確保するため、市民の社会活動ニーズを踏まえた公共交通のサービス水準を定め、公共交通の将来像を示す「秋田市公共交通政策ビジョン（仮称）」を秋田市地域公共交通協議会で策定する。 本事業は秋田市地域公共交通協議会で行う国庫補助事業である。	
バス事業者の使用する行政財産使用料の減免	689	バス事業者が使用する行政財産使用料を減免する。 対象：雄和市民センター内のバス専用レーン・バス乗り継ぎ敷地等	
高齢者バス優遇乗車助成事業	102,451	70歳以上の高齢者を対象とした専用回数券（1冊1,000円）の購入に対して400円を助成する。	
障害者交通費補助事業	75,981	身体、知的、精神障害者のバス運賃無料化を行う。	障害福祉課 健康管理課
児童福祉施設整備推進事業（保育所バス更新経費）	3,700	新市建設計画により予定している河辺および雄和地域保育所の老朽化が著しい通園バスを年次計画により更新していくもので、平成20年度は雄和地域の雄和中央保育所のバス1台を更新する。	児童家庭課
太平山学習センター管理費	4,389	太平山学習センターへの小中学生の送迎バスの運行を業者へ委託する。	教育委員会
合計	567,544		